

(別紙1)

**観光地域づくり支援（新潟観光ブランド創出支援）
事業計画書****1 ブランドコンセプト**

（他地域と差別化された「地域らしさ」（地域独自の価値）を有し、明確なブランドコンセプトであること。）

海と山が近接しているという地域の自然特性と、それが育んだ食文化という独自価値を踏まえ、「アクティビティ」と「食」を軸とした体験型リゾートとして広域観光ブランドを打ち出す。

長期的な視点でブランドを確立するにあたり、今年度は近接市町村間の連携体制を構築し、現状で大勢の来訪があるインバウンド観光客の需要に応える取組を近隣市町村で連携して行う。

2 実施主体等

事業主体：〇〇観光ブランド推進協議会

設立年月日：平成〇〇年 △月 □日

活動内容：・〇〇地域の観光振興にかかる各種事務
・〇〇地域でのセミナー等の開催

構成：〇〇市、△△市、□□市、〇〇市観光協会、△△市観光協会、□□市観光協会

事務局：〇〇市観光協会

（規約や役員体制等を添付すること。）

3 事業実施期間

令和8年5月1日 ～ 令和11年3月20日

4 事業内容

(1) 全体事業内容（変更の場合は、理由等を明確し、変更箇所がわかるよう記載すること。）

① 対象

（ターゲットとする旅行者の属性等を記載すること。）

- ・40～50歳代のグループ（国内）
- ・訪日外国人観光客（アジア、オーストラリア、欧米）

② 現状分析

（観光客や宿泊客の受入の状況やブランド力等の認知の状況を記載すること。）

昨年度の当該エリアへの観光入込客数は計〇〇人で、前年を下回っている（▲〇％）。一方、インバウンドについては、特にオーストラリアからのスキー宿泊客を中心に大幅な伸びがみられる（前年度比＋〇％）。

当該エリアでは、他エリアなどの先進地にみられるような広域エリアとしてのブランド発信やマーケティング、マネジメント体制のもとでの国内外への効果的な観光客の誘客に向けた体制は整備されていないため、海と山が隣接する自然環境を活かしたアクティビティや、その地域性が育んだ食や食文化といった特有の観光資源や地域固有の価値について、まだ国内外に十分認識されているとはいいがたいのが現状である。

エリア内で訪日外国人が増加傾向にあるという機会を、近隣市町村が連携して課題に取り組むきっかけとすることで、広域観光ブランド確立の足がかりとしたい。

③ K P I

(事業効果を図る上での具体的な目標値を記載すること。)

K P I 項目	現状値	目標値 (本年度)	目標値 (最終年度)	設定根拠
市町村間周遊ツアーの利用客数	8人/日	15人/日	30人/日	三カ年でブランドイメージ周知を図ることで、利用客数増を目指すため
S N S によるブランドイメージのプロモーションビデオ視聴者数	5,000 P V	10,000 P V	100,000 P V	ブランドイメージの定着を図る指標となるため
エリア周遊シャトルバスの利用者数	10人/日	15人/日	40人/日	目標値を達成することで、民間事業者による自走を促すため

※ K P I (重要業績評価指標) は、目標を達成するための取組の進捗状況を定量的に測定するための指標。設定根拠欄は、本年度及び最終年度に当該目標値とした理由や参考としたデータを具体的に記載すること。

④内容

（「事業項目」欄の□にレを入れ、「事業内容欄」は事業の概要と実施時期を簡潔に記載すること。また、多様な関係者と連携した取組についても合わせて記載すること。）

事業項目	事業内容
1 実施条件 <input type="checkbox"/> キラーコンテンツの確立 <input type="checkbox"/> 観光・文化・スポーツの連携 <input checked="" type="checkbox"/> 広域連携創出	<input checked="" type="checkbox"/> 近接市町村等を構成員とする協議会を実施主体として事業を推進
2 食・歴史・文化・芸術などの地域固有の価値を高める取組 <input type="checkbox"/> 景観形成・地域資源の保全等の取組 <input checked="" type="checkbox"/> 勉強会の設置や住民理解度を高めるためのセミナー <input type="checkbox"/> 人材育成・研修の実施やそのプログラムづくり <input checked="" type="checkbox"/> 地域固有の価値を発信するためのイベント開催 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 住民や民間企業を対象とした、エリアの地域資源を視察するツアーの開催 <input checked="" type="checkbox"/> 地域の目指す姿を考える、住民や民間企業を対象としたセミナーや勉強会、意見交換会の実施
3 滞在型コンテンツの開発 <input checked="" type="checkbox"/> 滞在型コンテンツの発掘、企画、運営、販売（アドバイザー派遣含む） <input type="checkbox"/> モニターツアーの検討・実施（旅行エージェントやマスコミ招へい含む） <input type="checkbox"/> プログラムガイドの育成 <input checked="" type="checkbox"/> 販売ツールの制作、プロモーションの実施 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 各市町村が持つ観光資源を連携した着地型観光商品の造成、販売 <input checked="" type="checkbox"/> 地域連携のコンセプトを周知するプロモーションツールの開発、周知
4 多様な観光資源と宿泊施設の連携、関連産業・異業種との連携 <input checked="" type="checkbox"/> 宿泊施設従業員向けの地元観光学の勉強会の設置 <input type="checkbox"/> 宿泊施設での滞在型コンテンツの販売方法の検討 <input type="checkbox"/> 名産品や特産品の企画・開発・販売 <input type="checkbox"/> 販売ツールの制作、プロモーションの実施 <input type="checkbox"/> 医療機関との勉強会の設置 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 地域が目指すコンセプトを周知する、宿泊業関係者向けの勉強会の開催
5 観光客（インバウンド含む）の利便性向上のための受入体制整備 <input type="checkbox"/> 周遊パスや企画キップ等の導入 <input checked="" type="checkbox"/> 観光二次交通の充実・活用 <input type="checkbox"/> 観光客に対する滞在型プログラム等の情報発信やワンストップ窓口の運営 <input type="checkbox"/> 案内所機能やサイン表示の充実 <input type="checkbox"/> 予約決済システムの導入 <input type="checkbox"/> Wi-FiやAR等の情報環境整備 <input type="checkbox"/> 医療機関情報等の安全、安心情報の提供・体制の整備 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 地域の交通事業者と連携した、エリアを周遊するシャトルバスの運行

(2) 本年度の事業内容

① 事業期間

令和8年5月1日 ～ 令和9年3月20日

② 事業内容

（「事業項目」欄は項目を、「事業内容欄」は事業の概要と実施時期を簡潔に記載すること。なお、連携して事業を行う場合には連携事業の概要を記載すること。）

事業項目	事業内容
市町村の観光担当者、民間事業者向けのセミナー、勉強会、意見交換会の開催	広域観光連携の専門家を招いた、ブランドイメージに即した地域づくりセミナーの開催（6月、12月の計2回）
地域の観光資源を視察するツアーの開催	民間事業者、市民を対象とした、近隣市町村の観光資源や地域特性を視察するツアーの開催（4月～3月の間で計6回）
市町村間を周遊するツアーの実施、販売	広域観光連携の先進地視察とモニターツアーの実施（7月）、販売ルートの業者への構築委託（8月）、造成したツアーのパンフレットによる周知、PR（10月）
地域のブランドイメージを周知する広報の実施	地域特性を反映したブランドイメージに基づいたPR動画の作成と、SNS等を使ったPR（9月～）

(3) 活動継続に向けた方策

（継続的に事業実施するため、必要な財源確保（県補助金以外）、他事業者との連携等、具体的取組を記載すること。）

近隣市町村による広域連携の試みは初めてとなるが、地域の特色を生かしたブランドイメージの定着と地域の気運醸成を目指し、今年度中に「広域観光ブランド推進検討会」を立ち上げる。

市町村や市町村観光協会のほか、民間事業者とも連携して旅行商品の造成、販売を行うことで、将来的に収益をあげられるスキームづくりに取り組む。

具体的には近隣市町村を視察するツアーの実施や勉強会の開催等で、地元住民の意識向上に取り組む、エリア全体でブランドイメージを共有する。

5 これまでの主な実績

（着地型観光コンテンツや着地型旅行商品等での取り組み実績を記載すること。また、2年度目以降は、前年度までの取り組み実績を踏まえ記載すること。）

〇〇市：着地型旅行商品の実施販売

- ・〇〇温泉巡りツアー（例年1月～2月開催 年間延べ100泊）
- ・〇〇花祭りと旬の食を味わうツアー（例年4月～5月開催 年間日帰り70名）

△△市：着地型旅行商品の実施販売

- ・△△漁港見学とカニを味わうツアー（例年10月～11月開催 年間日帰り200人）

□□市：周遊型シャトルバスの運行

- ・冬期スキー客の宿泊先と中心市街地を結ぶシャトルバスの運行（例年1月～3月、一日平均利用客数20人）

(別紙2-1)

観光地域づくり支援（新潟観光ブランド創出支援事業）全体経費算出内訳書

(単位：円)

事業項目	区分（補助対象経費）	事業費	算出根拠
市町村の観光担当、民間事業者向けのセミナー、勉強会、意見交換会の開催	謝金（専門家謝金）	300,000円	専門家謝金 50,000円×6回 =300,000円
	旅費（専門家旅費）	180,000円	専門家旅費（往復） 30,000円×6回 =180,000円
	庁費（会場借上費）	90,000円	セミナー会場借上費 15,000円×6回 =90,000円
	（広告宣伝費）	90,000円	チラシ作成費（O部） 90,000円
地域の観光資源を視察するツアーの開催	庁費（委託費）	1,440,000円	ツアー実施に伴うマイクロバス運行委託費 80,000円×18回 =1,440,000円
市町村間を周遊するツアーの実施、販売	調査研究費（モニター調査費）	600,000円	ツアー実施に伴うモニター調査費 600,000円
	旅費（専門家旅費）	450,000円	先進地視察に伴う専門家旅費 450,000円
	旅費（職員旅費）	2,250,000円	先進地視察に伴う職員旅費 450,000円×5人 =2,250,000円
	庁費（委託費）	600,000円	ツアー商品の販売ルート構築委託費 600,000円
	庁費（印刷製本費）	600,000円	パンフレット作成費（O部） 600,000円
地域のブランドイメージを周知する広報の実施	庁費（委託費）	900,000円	ブランドイメージのPR動画作成等委託費 900,000円
	計	7,500,000円	

注1 区分は別表により、（ ）内に補助対象経費を記入すること。

(別紙3-1)

観光地域づくり支援（新潟観光ブランド創出支援事業）全体収支予算書

1 収入

(単位：円)

区 分	予 算 額	摘 要
県補助金	3,000,000円	総事業費 7,500,000円×4/10
近隣市町村負担金	4,500,000円	〇〇市、△△市、□□市負担
計	7,500,000円	

2 支出

(単位：円)

区 分	予 算 額	摘 要
謝金	300,000円	専門家謝金
旅費	2,880,000円	専門家旅費、職員旅費
庁費	3,720,000円	会場借上費、広告宣伝費、委託費、印刷製本費
調査研究費	600,000円	モニター調査費
計	7,500,000円	

(注) 摘要欄には積算内訳等を記入すること。

(別紙2-2)

観光地域づくり支援（新潟観光ブランド創出支援事業）令和8年度分事業経費算出内訳書

(単位：円)

事業項目	区分（補助対象経費）	事業費	算出根拠
市町村の観光担当者、民間事業者向けのセミナー、勉強会、意見交換会の開催	謝金（専門家謝金）	100,000円	専門家謝金 50,000円×2回 =100,000円
	旅費（専門家旅費）	60,000円	専門家旅費（往復） 30,000円×2回 =60,000円
	庁費（会場借上費）	30,000円	セミナー会場借上費 15,000円×2回 =30,000円
	（広告宣伝費）	30,000円	チラシ作成費（O部） 30,000円
地域の観光資源を視察するツアーの開催	庁費（委託費）	480,000円	ツアー実施に伴うマイクロバス運行委託費 80,000円×6回 =480,000円
市町村間を周遊するツアーの実施、販売	調査研究費（モニター調査費）	200,000円	ツアー実施に伴うモニター調査費 200,000円
	旅費（専門家旅費）	150,000円	先進地視察に伴う専門家旅費 150,000円
	旅費（職員旅費）	750,000円	先進地視察に伴う職員旅費 150,000円×5人 =750,000円
	庁費（委託費）	200,000円	ツアー商品の販売ルート構築委託費 200,000円
	庁費（印刷製本費）	200,000円	パンフレット作成費（O部） 200,000円
地域のブランドイメージを周知する広報の実施	庁費（委託費）	300,000円	ブランドイメージのPR動画作成等委託費 300,000円
計		2,500,000円	

注1 区分は別表により、（ ）内に補助対象経費を記入すること。

(別紙3-2)

観光地域づくり支援（新潟観光ブランド創出支援事業）令和8年度分収支予算書

1 収入

(単位：円)

区 分	予 算 額	摘 要
県補助金	1,000,000円	総事業費 2,500,000円×4/10
近隣市町村負担金	1,500,000円	〇〇市、△△市、□□市負担
計	2,500,000円	

2 支出

(単位：円)

区 分	予 算 額	摘 要
謝金	100,000円	専門家謝金
旅費	960,000円	専門家旅費、職員旅費
庁費	1,240,000円	会場借上費、広告宣伝費、委託費、印刷製本費
調査研究費	200,000円	モニター調査費
計	2,500,000円	

(注) 摘要欄には積算内訳等を記入すること。